

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	合計	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	4	1	1	30	・通信を見させていただいても、子ども達の表情が楽しそう。 ・色々な内容の活動をさせていただき、楽しんでいます。 ・プランコは楽しみにしている遊びであるが、揺れると周りの子にぶつかると。 ・見ていないのでわかりません。 ・コロナ対応でどうしても密集してしまうので。
			80.0%	13.3%	3.3%	3.3%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	5	0	1	30	・迎えの時、相談した時などに、なるほど！という意見が返ってくる。 ・現在何人いるか分かっていませんが…。 ・見ていないのでわかりません。
			80.0%	16.7%	0.0%	3.3%		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされているか	26	3	0	1	30	・最近2階へは上がらないが、階段の手すりや部屋のバリアフリーは良いと思う。
			86.7%	10.0%	0.0%	3.3%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	4	0	1	30	・支援計画を見せて頂いて、願いを受け止めた上で、作成されているのが分かる。 ・子の状態に合わせて計画の変更もして頂き、子が落ち着くことができました。
			83.3%	13.3%	0.0%	3.3%		
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	22	7	0	1	30	・常に取り入れたらいい活動を考えて下さり積極的に組み込んでくださっている。 ・①と同様に、制限が多く決まった内容にかたよりがちなのでは、と思う。
			73.3%	23.3%	0.0%	3.3%		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	19	5	1	30	・コロナ関係で活動が限定されている。 ・このご時世、難しいと思う。 ・見ていないのでわかりません。 ・障がいのない子どもとの関わりについては、公共の公園などで一緒に遊ぶこともあります。
			16.7%	63.3%	16.7%	3.3%		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	0	1	30	・書類や口頭で聞いてみている。
			90.0%	6.7%	0.0%	3.3%		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	3	0	1	30	・日々の様子を迎えや面接でいつも分かりやすく伝えてくれる。 ・いつも丁寧に見守って頂きありがとうございます。
			86.7%	10.0%	0.0%	3.3%		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	2	1	1	30	・家とは違った集団での様子を言葉やノートで伝えてくれる。
			86.7%	6.7%	3.3%	3.3%		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	7	15	7	1	30	・茶話会なども今は出来ないで仕方ないと思う。最初ははずかしくて参加が難しかったが、一度参加した時には先輩ママに気軽に話しかけてもらえてよかった。 ・コロナ禍で中々難しい。 ・コロナ禍で今年度も保護者同士が話す機会(茶話会)を実施できていません。状況によりますが、可能であれば半年に1回は実施したいと思います。
			23.3%	50.0%	23.3%	3.3%		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	7	0	1	30	・苦情があった事がないので対応がわからない。 ・改めて、通信などで苦情受付の体制などの情報を発信します。
			73.3%	23.3%	0.0%	3.3%		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	2	0	1	30	・見ていない保護者に対していかに分かる様に伝えるか、皆さん一生懸命くわしく話をしてくださっている。
			90.0%	6.7%	0.0%	3.3%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	25	4	0	1	30	・通信は楽しみに見て、過去のものも保管している。
			83.3%	13.3%	0.0%	3.3%		
⑭	個人情報に十分注意しているか	29	0	0	1	30	・流出があったことはない。	
		96.7%	0.0%	0.0%	3.3%			
非常時 等の 対応	⑮	緊急対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知説明されているか	26	3	0	1	30	・感染対策については特に速い対応がありがたかった。
			86.7%	10.0%	0.0%	3.3%		
⑯	非常災害発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	4	0	1	30	・今日、訓練したよと子どもから聞くこともある。 ・子どもが、言った内容を説明していました。 ・色々な防災の練習は実施しており、ご家庭向けの通信にて紹介させていただきます。	
		83.3%	13.3%	0.0%	3.3%			
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	3	0	2	30	・曜日によって、少し友達関係の難しきでちょっと…という時もあるみたいだが、基本楽しみにしている。 ・迎えの時の表情がもの語っている。 ・行く日の前は、いつも「明日が楽しすぎる！」と言っています。 ・とても楽しみにしています。 ・楽しさと不安がまだまざっている。 ・こちらもコロナの影響でぐたぐた切っているのか「行かずに帰りたい」という発言が多い。
			83.3%	10.0%	0.0%	6.7%		
⑱	事業所の支援に満足しているか	27	1	0	2	30	・現在利用していませんが、コロナ情報等、細かな情報提供などよくされていると思います。 ・とても満足している。安心して預けられるし、相談もできる。何より子どもの受け止めが素晴らしいと頼はるより感謝しています。 ・満足しています。 ・できれば分散登校に対応して頂きたかった。 ・コロナ禍での変動的な学校生活につきましては、できる限り対応させていただきます。	
		90.0%	3.3%	0.0%	6.7%			

ガイドラインに基づく サービス自己評価 事業者向け (2021年11月)						配布	16	回収	16	回収率	100.0%
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	合計	改善目標、工夫している点など			
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10 62.5%	5 31.3%	1 6.3%	0 0.0%	16	・バーテーションをしたりして、空間を分けている。 ・雨天時に活動の範囲が狭くなってしまふ。 ・全員が室内で活動するには、スペースが不足しているが、屋上園庭も活用し活動を行なっている。 ・曜日によっては密になっている。 ・屋外や園庭などで分散しているが、全員が室内で活動するには狭いと感ずる。			
	②	職員の配置数は適切であるか	14 87.5%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	16	・学生職員もアルバイトとして働いていただくことで、児童の個別のニーズにも応えやすくなっている。 ・学生アルバイトの配置があり、保育士も含めて適切と見える。 ・1人で遊んでいる児童をたまに見る。			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10 62.5%	5 31.3%	1 3.0%	0 0.0%	16	・事業所が建物の2階部分であるが、必要に応じてエレベーターをいつでも使用できるようにしている。			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8 50.0%	7 43.8%	1 6.3%	0 0.0%	16	・全職員から広く意見を出してもらえるようにしている。			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9 56.3%	7 43.8%	0 0.0%	0 0.0%	16	・保護者向けアンケート調査を職員間で共有して業務改善につなげている。			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6 37.5%	10 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	16	・結果については、法人ホームページにて公開している。			
	⑦	第三者により外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか	5 31.3%	10 62.5%	1 6.3%	0 0.0%	16	・外部の第三者評価は実施していないが、地域の方に第三者委員として苦情などを確認していただいたり、法人内部監査を毎年実施して業務改善につなげている。			
	⑧	職員の資質向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	13 81.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16				
	⑨	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13 81.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16	・評価について話し合ったことは記録されており、職員に共有している。 ・新規利用児童については、初回面談と書類に記入してもらう形でアセスメントを行なっている。 ・継続利用児童については、個別懇談や現在のニーズや課題などを書類に記入してもらう形でアセスメントを行なっている。			
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6 37.5%	9 56.3%	1 6.3%	0 0.0%	16	・必要に応じて発達検査(新版K式発達検査2001)を行ない、結果を基に支援につなげている。			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	9 56.3%	7 43.8%	0 0.0%	0 0.0%	16	・設定する遊びについては、担当者が複数名で計画、実施している。 ・活動の計画書は全員が確認するようにしている。			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11 68.8%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	16				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10 62.5%	6 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	16	・月に2~3回、課題活動を決めて児童に提供している。 ・当事業所では、自由遊びを基本としている為、児童と相談して活動内容を決めて行なっている。			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	13 81.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16	・必要に応じて個別、集団の活動を行なっている。場所を分けたり、遊びや活動を分けることがある。 ・全員で一斉に同じ活動をするのは年に数回の行事等に限定している。			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	・申し送りは、必ず目が通せるよう工夫されていてチェックしやすい。 ・放課後利用日には、児童受入前に引継ぎの中で行なっている。 ・休業日利用については、引継ぎ帳で確認している。 ・利用児童についての気付きなどの情報共有を行なったり、その日の活動や遊びの確認を行なっている。 ・その日の児童の動きや活動内容について細かく確認して共有している。			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気付いた点等を共有しているか	4 25.0%	7 43.8%	5 31.3%	0 0.0%	16	・退勤時間の違いや、児童の迎えの時間、児童の対応等で、みんなが揃って話し合う時間を作ることは難しいが、その日の児童の変わった様子などは、職員同士で情報共有を行なっている。(メモ、直接伝えるなど) ・業務の流れによりその日のうちに振り返りができない日もあるが、翌日には行なうようにしている。 ・退勤時間が職員によって違うため、活動終了後には全員では出来ていないが、その際には引継ぎ帳に記載しておき、翌日以降に共有している。 ・翌日のミーティング(引継ぎ)で振り返ったり今後の対応を話し合っていることが多い。			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12 75.0%	3 18.8%	1 6.3%	0 0.0%	16	・より細かく記入するように工夫している。			
	⑱	定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10 62.5%	6 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	16				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行なっているか	6 37.5%	10 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	16				
		⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7 43.8%	9 56.3%	0 0.0%	0 0.0%	16	・必要に応じて参加している。		
㉑		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行なっているか	11 68.8%	4 25.0%	1 6.3%	0 0.0%	16	・下校時間は、保護者に確認するか、各学校のホームページで確認している。ホームページに掲載していない時は、学校へ確認している。 ・急遽、閉所となった場合に、児童に休みであることや帰りのことについて、児童に伝える為、学校の協力を得ることができた。			

関係機関や保護者との連携	⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	9	2	0	16	・直接、病院との連携はなかったが、関係者会議の中でてんかん発作時の対応の確認を行なった。 ・現在、利用している児童には、医療的ケアが必要な児童はいないが、てんかん発作などの際の対応については、確認を行ない、統一した対応ができるようにしている。
		31.3%	56.3%	12.5%	0.0%		
	㉑ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	7	1	0	16	・必要時には、行なっている。 ・就学前の療育機関の情報を受けたり、必要に応じて会議の場を持つなどして連携を取っているが、全員はできていない。
		50.0%	43.8%	6.3%	0.0%		
	㉒ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等	5	10	1	0	16	・当事業所は小学生のみを対象としているため、障がいの福祉サービス等への移行はない。ただし、小学校卒業後の別の放課後等デイサービス事業所への引継ぎは行なっている。
		31.3%	62.5%	6.3%	0.0%		
	㉓ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	9	2	0	16	・研修があった際は、参加したい。 ・児童発達支援センターとは、その施設の卒業生について情報を共有したり、助言を受けることがある。また、利用児童の関係者会議に参加してもらい意見を頂くこともある。 ・発達障害者支援センターとの関わりについては、センター主催の研修に参加することはある。
		31.3%	56.3%	12.5%	0.0%		
㉔ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	5	5		16	・屋外での活動で公共の場に出て接する機会はある。 ・公園等で地域の児童と一緒に遊んだり、話をすることはある。しかし、障がいのない子どもと活動する機会については、特別に設定しているわけではない。 ・児童の中には、「外の公園には知らない子がいるから、中(室内)で遊びたい。」という思いの児童もあり、安心して遊ぶことができない場合もある。そのため、各児童の状況に応じて、児童と話し合いながら活動や遊びを組み立てていきたい。	
	37.5%	31.3%	31.3%	0.0%			
㉕ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	11	3	0	16	・直接参加はしていないが、その協議会へ参加した職員から情報を頂いている。	
	12.5%	68.8%	18.8%	0.0%			
㉖ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	0	0	0	16	・送迎時や連絡帳で伝える。 ・連絡帳や送迎時に情報共有を行なっている。 ・年に1〜2回、また随時、保護者と面談を行なっている。 ・連絡ノートの記入を含め、一人ひとり漏れなく目を通せる工夫がある。	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
㉗ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか	3	11	2	0	16	・ペアレント・トレーニングを実施することはないが、相談、助言等は行なっている。 ・保護者に対して電話や面談などで助言やアドバイスや、関係者会議での話し合い等の保護者支援を行なうことがある。	
	18.8%	68.8%	12.5%	0.0%			
㉘ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	8	7	1	0	16	・運営規定や利用者負担等については、契約時に説明を行なっている。 ・支援内容については、個別懇談時に細かく説明している。	
	50.0%	43.8%	6.3%	0.0%			
㉙ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	12	4	0	0	16	・相談を受けた際は、職員間で話し合ったり、主任にそのことを伝え、応えている。 ・職員間で共有するよう意識づけがある。 ・必要に応じて電話での相談や直接面談などを行い、助言やアドバイス等を行なっている。 ・年度末(1〜2月)に保護者に方に事業所へ来ていただいて個別に面談の機会を持っている。ここでは、児童の成長や1年の様子などの情報を共有している。 ・また、児童が学校で困っているような場合には、保護者と学級担任などと話し合うなどの連携を行なっている。	
	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
㉚ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	3	8	5	0	16	・茶話会(前回実施していた)が、コロナの影響でできなかった。 ・コロナ禍で茶話会の開催ができていない。(例年は半年に1回行なっている。)	
	18.8%	50.0%	31.3%	0.0%			
㉛ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4	0	0	16	・苦情、意見を頂いた際には、苦情受付記録に残し、苦情受付責任者(管理者)に報告している。 また、職員間でその苦情について対応を協議して対応している。	
	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
㉜ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	3	0	0	16	・毎月、通信を発行して保護者へ配布している。 また、直接送り迎えをされる保護者や児童向けに、活動写真を掲示(毎月更新)して見てもらっている。	
	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%			
㉝ 個人情報に十分注意しているか	16	0	0	0	16	・契約時に個人情報の使用について文書で承諾を得ている。また、実際に個人情報を使用する際には、個別にその都度保護者と児童に確認している。	
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
㉞ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	6	0	0	16	・相手に分かりやすい説明を心掛けている。 ・専門用語をできるだけ使用しないようにしている。 ・言葉での説明の理解が難しい場合、写真やイラストなどを使用した文書を用いて説明を行なうこともある。	
	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%			
㉟ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	4	7	5	0	16	・事業所周辺の清掃活動を毎月1回行なっている。 ・学生ボランティアの受け入れを定期的に行なっている。	
	25.0%	43.8%	31.3%	0.0%			
非常時等の対応	㊳ 緊急対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知説明しているか	10	6	0	0	16	・保護者に周知はできていない。 →ホームページ等で公開するなどして、いつでも見ることが出来るように検討したい。
		62.5%	37.5%	0.0%	0.0%		
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行なっているか	15	1	0	0	16	・毎月1回(火災、地震、地震からの火災、不審者、津波)実施している。 ・その結果を全職員で振り返り、改善して次回につなげている。 ・年間計画を作成し、毎月避難訓練を行なっている。
		93.8%	6.3%	0.0%	0.0%		
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	8	0	0	16	・強度行動障害の研修で虐待防止について学んだ。 ・虐待防止の研修に参加し、他職員にも内容を共有している。
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	8	0	0	16	・身体拘束マニュアルを作成して保護者へ配布して周知している。 ・身体拘束を行なった時には、その時の状況について記録している。
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	7	0	0	16	・現時点では、対象の児童はいない。 ・必要な児童については、保護者からアレルギーの情報(受診時の結果など)を提供してもらい、職員間で把握して対応している。 ・食品を保管している倉庫に掲示しており、おやつ等を提供する際には毎回確認している。
		56.3%	43.8%	0.0%	0.0%		
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	5	0	0	16	・ヒヤリと思った時には、記入後に話し合っ改善している。 ・日々のヒヤリハットを所定の書式に記載しており、1か月ごとに全職員で対策などを話し合っている。 ・緊急性のあるものについては、その都度話し合っている。
		68.8%	31.3%	0.0%	0.0%		